

第 10 号（第 9 条関係）（平27内府令 6 ・ 全改、令元内府令12 ・ 令 2 内府令85 ・ 一部改正）

教 習 資 格 認 定 申 請 書

銃砲刀剣類所持等取締法第 9 条の 5 第 2 項の規定による射撃教習を受ける資格
の認定を次のとおり申請します。

年 月 日

公安委員会殿

申 請 人	本 籍			
	住 所			
	ふ り が な			
	氏 名			
	生 年 月 日	年	月	日（ 歳）
	電 話 番 号			
現に交付を受けている 猟銃・空気銃所持許可証		交 付 年 月 日	番 号	交 付 者
教 習 希 望 銃 種		☐ ライフル銃 ☐ ライフル銃以外の猟銃		
所持希望銃種・型式				
欠 格 事 由	☐ 私は、法第 5 条第 1 項第 2 号から第18号までに規定するいずれにも 該当しない者であることを誓約します。 ☐ 私は、法第 5 条の 2 第 2 項第 2 号又は第 3 号に規定するいずれにも 該当しない者であることを誓約します。			

- 備考
- 1 教習希望銃種欄には、該当する銃種の□内にレ印を記入すること。
 - 2 所持希望銃種・型式欄には、ライフル銃若しくは散弾銃又はライフル銃及び散弾銃以外の猟銃の別及び単身ボルト式、単身元折式、単身自動式、上下二連元折式、水平二連元折式等の別を記載すること。
 - 3 欠格事由欄には、当該欠格事由に該当しない旨を誓約する場合は□内にレ印を記入すること。
 - 4 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。